

愛媛調理製菓専門学校^{（株）}の教育方針

卒業認定方針（ディプロマ・ポリシー）

本校に所定の期間在学し所定のカリキュラムを履修し、教育目標に掲げる「豊かな美しい人間性を持つ人材」「心を大切にして技術の向上に努める人材」「常に笑顔を持ち社会に貢献できる人材」と認められる学生に対し卒業を認定する。

【卒業までに身につけるべき能力】

1. 食の作り手としての知識及び専門的な技術を身につけている。
2. 食を探究し新しい領域に挑戦する力を身につけている。
3. 職業人としての規範や礼儀を守り、主体的にコミュニケーションを図る力を身につけている。
4. 人やものごとに対し愛情を持って接し、組織や地域の人々とともに積極的に社会づくりに取り組む姿勢を身につけている。

【卒業要件】

1. 学則に定める授業科目及び時間数を修得していること。
2. 各学期末に行われる期末試験（学科試験）に合格していること。
3. 各月に行われる実技試験（基本テスト）に合格していること。
4. 卒業試験（作品制作）に合格していること。

【卒業判定の手順】

出席状況並びに成績を審議する各学期末の成績会議を経て年度末に卒業認定会議を行い、卒業要件を満たした学生に対し校長が卒業を認定し、卒業証書を授与する。